

氏名： 内藤 章江
所属： リーダーシップ養成教育研究センター
職名： 特任助教
学位： 博士（学術）／ Ph D
専門分野： 被服心理学、色彩学
E-mail： naito.akie@ocha.ac.jp

◆研究キーワード / Keywords

着装／呈示方法／色彩／女性研究者支援／調査・分析

wear / presentation methods / color / career opportunity support for female scientists / research and analysis

◆主要業績

総数（5）件

- ・衣服地における素材感・風合い感の表現方法と布の触感とのマッチング, 日本繊維製品消費科学会 2009 年年次大会 ,pp33-34 (2009)
- ・色弱者に配慮した衣服の色表示に関する研究 (3) 色弱模擬フィルタを用いた色の判別実験, 日本家政学会大 61 回大会要旨集 ,pp222 (2009)
- ・色弱者に配慮した衣服の色表示に関する研究 (4) 慣用色名の認知度の検討, 日本家政学会大 61 回大会要旨集 ,pp223 (2009)
- ・お茶の水女子大学卒業生のライフコース—卒業生アンケート調査に基づいて— (全 31 ページ ,2009)
- ・女性リーダー育成プログラム成果報告書 (全 156 ページ、2009)

◆研究内容 / Research Pursuits

色弱者に配慮した衣服の色表示に関する研究では、衣服の色情報を誰にでも正確に伝達する方法を提案することを目的に、一般色覚者における慣用色名の認知度を明らかにし、色弱模擬フィルタを用いた色の判別実験により、色弱者がどの程度色を識別し、把握しているかを模擬的に検討している。また、衣服地における素材感・風合い感の表現方法と布の触感とのマッチングに関する研究では、服地を様々な方法で表現し、それをディスプレイや写真などで間接的に呈示した場合に「衣服地の素材感・風合い感」の判断が可能かどうかを検討している。女性研究者支援においては、子育て中の女性研究者が、仕事と家庭の両立を図りながら、優れた研究成果をあげるためには、どのような支援が適切かつ効果的であるかを引き続き検証し、女性研究者育成の達成度測定指標、及び女性研究者の育成環境を整備する具体的な手順書 (Cosmos Work Book) や活動をまとめた報告書やリーフレットを用いて、これまでの成果を広く社会に波及する活動を行っている。

◆教育内容 / Educational Pursuits

「女性リーダー育成プログラム」における全学的調査・分析を担当した。中でも、「卒業生・修了生のライフ・コースに関するアンケート調査」では、調査結果から卒業生のライフ・コースを明らかにし、報告書としてまとめた。これらは、本学ホームページ等を通じて、多くの人々に広く情報を提供した。また、「女性研究者支援活動」においては、これまで実施してきた子育て中の女性研究者を支援する制度を拡大し、支援人数も増加するなど、これまでの活動をさらに発展・展開させることに努めた。昨年度作成した教育研究機関における女性研究者育成の達成度測定指標「お茶大インデックス」、および女性研究者の育成環境を整備する具体的な手順書「COSMOS Work Book」は、他の研究教育機関、都道府県の男女共同参画センター等で広く使用され、本学における女性研究者支援活動が社会に広く波及していることが確認できた。

◆研究計画

色弱者に配慮した衣服の色表示に関する研究では、衣服におけるカラーバリアフリーを目指し、衣服の色情報を正確に伝達する方法、及び広く社会に普及する方法について提案を行う。また、衣服の呈示方法に関する研究では、アパレル業界の発展と活性化をはかるために、衣服の演出効果 (VMD; ビジュアルマーチャンダイジング) や購買意欲の増大に活用できる知見を蓄積し、衣服設計・製作・販売への活用を試みる。女性研究者支援においては、引き続き子育て中の女性研究者が、仕事と家庭の両立を図りながら、優れた研究成果をあげるための支援方法について追究し、女性研究者育成の達成度測定指標、及び女性研究者の育成環境を整備する具体的な手順書の普及活動と改良を行う。

◆メッセージ

お茶の水女子大学は、様々な場面で活躍する先輩を数多く輩出し、高度な知識と実践力を身に付けることができる環境、女性が安心して勉強できる支援体制を整備しています。この環境を十分活かして、勉学に励んで頂きたいと思います。これからも、皆さんの勉学に対する意欲をさらに増大させ、夢を実現するための環境整備と支援体制の充実化をはかっていきたいと思っています。